

人生
100年時代

「熟成ニンニク抽出液で“健康寿命”の貯金をしよう」

「未病先防」

でいつまでも元気に

日本であまり馴染みのない東洋医学ですが、大きな特徴として「**未病の治療（病気の前段階での治療）**」という考え方があります。病気になる前の前段階で治療を開始して本当の病気になる事を防ぐという考え方ですね。



薬剤師
たかはし けんじ
高橋 謙二

未病とは？

東洋医学

✓ 健康維持

✓ 回復



健康



西洋医学

○ 薬
○ 手術



病気



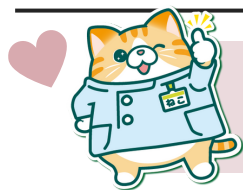
病気の前段階＝体内バランスの崩れ

（臓器にダメージを与えている段階）

例えば「体のむくみ」「血流の悪化」「慢性炎症」「体の冷え」「体の乾燥」といった症状が「体内バランスの崩れ」と呼ばれる状態です。そしてこの状態を放置すると体（**内臓や脳などの重要器官**）にダメージが蓄積していき、やがてその**機能が少しづつ失われていきます**。

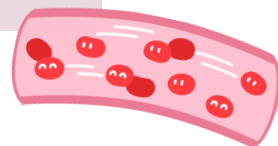
ちなみに西洋医学では、臓器の機能低下が顕著になり血液検査などの数値に異常が出始めた時から「病気」と呼び治療を開始していますね。

体のバランスの乱れを防ぐには？

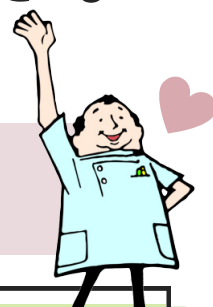


体内バランスの乱れを防ぐにはコツがあります。
それは以下の3つに気を付ける事です。

- ① 血液の巡りを悪くしない
- ② 胃腸の消化力・吸収力を低下させない
- ③ ホルモン分泌力を低下させない



以上の3つに気を付けさえしていれば、そう簡単に体のバランスが崩れる事はありません。



🔊 熟成ニンニク抽出液の未病治療力

熟成ニンニク抽出液の高い血流活性効果は上記の

- ①をケアする為に極めて有効です。
- ②に関しては熟成ニンニクのみでも対応可能ですが、生薬「^{ニンジン}人参」を付け加えると相乗的効果を発揮します。
- ③のホルモン分泌力までケアしたい場合は「^{ロクジョウ}鹿茸」などの生薬を併用すると良いですね。



東洋医学の有用性は何といっても未病の治療にあると考えています。体のバランスの乱れを是正する事で体に掛かる負荷を減らし、**臓器を可能な限り長持ちさせる事**が重要だという事です。

皆様は体のバランスの乱れを何気なく放置させていませんか？「肩こり（血流低下）」「冷え」「むくみ」などは、将来大きな病気にならないように「物言わぬ体」が発する**アラート（警告）**のようなものです。日頃から、こういった「体内バランスの乱れ」に対して敏感に対応していきたいものですね！

